

03

2020

放射線情報まとめニュース

ライフとみおか

Contents

PAGE 1-2 第1回 富岡町内 空間放射線量調査 ～曲田地区～

3-4 長崎大学のリスコミ！

5 旬！な自家製食材放射性物質情報

6 なぜなに？放射線情報まとめサイト



Cover photo

富岡川沿いでの空間線量の測定風景 (2019年10月撮影)

大規模な改修工事が続く富岡川、その川沿いにある曲田地区での空間放射線量測定の様子。

～ 曲田地区の空間放射線量調査～

さくらモールとみおか周辺歩道 舗装打ち換え前後の測定結果



定点観測 2019年8月6日

NO.	測定(1m)
107 ⑩	0.21

富岡町が実施している町内の空間放射線の定点での測定結果を、広報やとみおか放射線情報まとめサイト*1で公開しています。

■ アスファルト打ち換え所

測定日	2019年8月8～9日		2018年6月22日	
NO.	測定(1m)	備考	測定(1m)	備考
1	0.16	打ち換え後	0.48	打ち換え前
2	0.23		0.57	
3	0.18		0.45	
4	0.17		0.46	
5	0.14		0.44	
6	0.15		0.52	
7	0.17		0.58	
8	0.21		0.53	
9	0.19		0.52	
10	0.23		0.63	
11	0.18		0.42	
12	0.16		0.47	
13	0.21		0.46	
14	0.13		0.46	
15	0.14		0.50	
16	0.19		0.45	
17	0.19		0.47	
18	0.19		0.46	
19	0.16		0.48	
20	0.19		0.44	
21	0.16		0.45	
22	0.15		0.38	
平均値	0.18		0.48	

1m高の空間線量(平均値)が、それぞれ1/3から1/5程度下がっていることや、最大値と最小値の範囲が十分小さい範囲で推移していることから、舗装打ち換えにより歩道全般の放射線量が低減しています。(健康づくり課 放射線健康管理係)



測定器:アロカ TCS-172B

単位:μSv/h

第一回目となる今回は、富岡町の「曲田地区」の放射線量について報告します。



富岡川沿い 道路の測定値



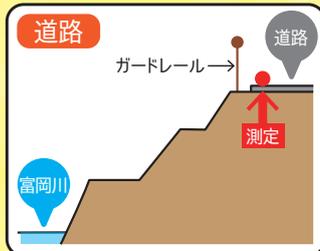
測定日	2019年10月31日	
NO.	測定(1m)	備考
1	0.23	道路
2	0.20	
3	0.25	
4	0.24	
5	0.24	
6	0.28	
7	0.23	
8	0.16	
9	0.18	
10	0.12	
平均値	0.21	

単位: $\mu\text{Sv/h}$

歩行者が通る路側帯、1m高の測定地点が平均 $0.21 \mu\text{Sv/h}$ でした。
 富岡川沿い道路の測定値は、さくらモールとみおか周辺歩道打ち換え後の平均 $0.18 \mu\text{Sv/h}$ に近い値でした。(健康づくり課 放射線健康管理係)



高さ1mでの測定



測定器: アロカ TCS-172B



とみおか放射線情報まとめサイト「町の空間線量調査」内にある「**町内放射線量マップ**」でも、町内の放射線量について詳しくみることができます。

※1 とみおか放射線情報まとめサイト▶



長崎大学のリスキミ!



「長崎大学が町で行っている活動紹介」 ～車座集会 その2～

皆さんこんにちは!

皆さんこんにちは。長崎大学は、2017年4月から富岡町役場に大学の拠点(サテライトオフィス)を設けて、主に住民の皆さんの被ばく線量の評価、およびその結果をもとにした、放射線健康リスクコミュニケーション活動を行っています。

これからもよろしくお願いします!

長崎大学はこれからも、この「ライフとみおか」を通じて、住民の皆さんとのリスクコミュニケーション活動(通称リスキミ)や、放射線と健康に関する最新の情報について発信していきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願いします。

今回のリスキミは

前回の「長崎大学リスキミ!」で、車座集会について紹介させていただきましたが、集会では、より放射線に関する専門的な内容についての質問が寄せられます。同じ場所の空間線量率を測定しているのに、測定器の種類によって、結果の値が違っているのはなぜか、空間線量率を腰高1メートルで測るのはなぜか、などです。原発事故以来、放射線に関する情報を多く見聞きする現状だからこそ、住民の皆さんから、このような専門的な内容の質問が聞かれるのだと思います。また、車座集会では長崎大学から、地元の農産物に関する話など、放射線と健康に関する基本的な情報を提供しています。特に、放射線、放射能と食の安全については、2011年の福島原発事故以来、住民の皆さんの大きな関心事であり続けています。



車座集会は皆さんとの情報交換や放射線と健康についてのご質問に答えるため、定期的に行っています。
是非ご参加ください。

2019年9月25日開催の
車座集会の様子



◎長崎大学と放射線の関わり

長崎は、原子爆弾という再び利用されてはならない核兵器による惨害を経験しました。これらの背景から、長崎大学はこれまで原爆によって被害を受けた方の治療や発症の予防、原爆による被害の実態を明らかにする活動に取り組んできました。これらの教訓を後世へ引き継ぎ、放射線の安全利用や被ばく事故等へ対応していくためにも、今後とも継続的な活動を実施していきたいと考えています。



メンバー紹介

長崎県諫早市出身
保健師・看護師
やま だ ゆ み こ
山田裕美子さん



昨年10月より、富岡町へ帰還した住民の皆様の放射線に関する疑問や暮らしの中の不安等を少しでも軽減できるように保健師として活動させて頂いております。

約10年、病院の看護師として患者さんの様々な思いや不安に寄り添い看護を実践してきました。現在は、この経験を活かし、戸別訪問や車座集会を通して、皆様がより安心した生活が出来るようお手伝いさせて頂いております。放射線に関する相談はもちろんのこと、健康や生活に関する相談もお待ちしています。“一人ひとりがその人らしく暮らしていけるように”を基本に、今後とも皆様とお話し共に考えていけたらなと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

2人の子育てに
奮闘中！



なるほど！ 放射線・放射能コラム

とみおか放射線情報まとめサイトでは相談窓口や戸別訪問、車座集会等で町民の方から出た質問や、放射線に関するアンケート集計結果等から、長崎大学の先生がわかりやすく回答しています。

サイト内の「なるほど！放射線・放射能コラム」をご覧ください。

<https://tomioka-radiation.jp/category/columns>



放射線と健康に関する最新情報をお届けします！

このライフとみおか「長崎大学のリスクコミ！」では、長崎大学が進めている住民の皆さんとのリスクコミュニケーション活動(通称リスクコミ)や、放射線と健康に関する最新の情報について発信していきたいと思っております。本格復興に向けて富岡町の皆さんと一緒にこれからも活動を継続していけるよう精一杯取り組んでいきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

旬! 自家製 な食材放射性物質情報

Radioactive material information

10月から11月にかけて、食品検査所に持ち込まれることが多い食材について、2018年と2019年の放射能検査結果から最近の傾向などをご紹介します。

2018年、2019年の10・11月の食品検査結果 (柿・ゆず・キウイ)

※単位はBq/kg

柿



2018年			2019年		
88検体	不検出(ND)	45検体	52検体	不検出(ND)	29検体
	50未満	38検体		50未満	19検体
	50以上100未満	2検体		50以上100未満	2検体
	100以上	3検体		100以上	2検体

【参考】
国立
保健医療科学院



昨年85検体、今年分析した50検体が、一般食品の基準値未満(放射性セシウム:100Bq/kg)でした。避難指示解除後の経過を見ても、他の果樹と同様に放射性セシウムの平均値が年々減少しています。

一方、2検体が基準値超過事例が認められましたが、土壌や樹皮等の汚染状況によるものかどうかなど、今後も注視する必要があると思います。

※果樹の特徴として、果実と土壌の間に存在する樹皮や枝に沈着している放射性セシウムの寄与が大きく、土壌からの放射性セシウムの移行が少ない(福島県農業総合センター果樹研究所)ことなどから、樹皮等に沈着していた事故由来と考えられる放射性セシウムが果樹(実)に移行することを繰り返し、経年的に濃度が減少傾向にあるものと推察されます。

ゆず



2018年			2019年		
40検体	不検出(ND)	7検体	30検体	不検出(ND)	15検体
	50未満	19検体		50未満	11検体
	50以上100未満	9検体		50以上100未満	4検体
	100以上	5検体		100以上	0検体

【参考1】
国立
保健医療科学院



昨年基準値超過したものがあつたが、今年分析した30検体のすべてが、一般食品の基準値未満(放射性セシウム:100Bq/kg)でした。避難指示解除後の経過を見ても、他の果樹と同様に放射性セシウムの平均値が年々減少しています。

なお、基準値未満で推移しているレベルではありますが、採取場所による数値のバラツキが若干認められますので、今後も注視する必要があると思います。

※柿と同様、果樹の特徴として、果実と土壌の間に存在する樹皮や枝に沈着している放射性セシウムの寄与が大きく、土壌からの放射性セシウムの移行が少ない(福島県農業総合センター果樹研究所)ことなどから、樹皮等に沈着していた事故由来と考えられる放射性セシウムが果樹(実)に移行することを繰り返し、経年的に濃度が減少傾向にあるものと推察されます。

【参考2】
福島県
農業総合センター
「ユズ園の果実及び
葉中放射性セシウム
濃度の経年変化
と土壌汚染の状況」



キウイ



2018年			2019年		
10検体	不検出(ND)	2検体	10検体	不検出(ND)	6検体
	50未満	4検体		50未満	4検体
	50以上100未満	4検体		50以上100未満	0検体
	100以上	0検体		100以上	0検体

【参考】
国立
保健医療科学院



分析した10検体のすべてが、一般食品の基準値未満(放射性セシウム:100Bq/kg)でした。一般に、キウイフルーツは適度な水分量(約8割)の保持していることもあり、他の果実と同様に放射性セシウムが蓄積しにくいものと考えられます。

- ※ 不検出(ND):測定結果が「不検出(ND)」となっている場合には、測定値が検出限界値未満であった事を示しています。
- ※ 上記の食品検査はすべて非破壊式放射能測定器「そのままはかる NDA」で測定しています。

放射線情報まとめサイト

富岡町の放射線情報を“まとめ”たウェブサイトを開設しています。

ここでは、ウェブサイトをなかなか見る機会がない方のために紙面で“まとめ”ていきます。

「食品検査所」で行われている放射性物質の測定について その2

(※放射性物質とは放射線を出す物質です。)

検査所には2種類の放射性物質測定器があり、「放射性セシウム」を測定しています。

- ・ゲルマニウム半導体式放射能測定器
(主に食品・土壌・水等を測定)
- ・非破壊式放射能測定装置器『そのままはかる NDA』
(主に食品を測定)

今回は、ゲルマニウム半導体式放射能測定器を中心に説明していきます。



ゲルマニウム半導体式放射能測定器

何ができるの?

A. 食品や土壌、井戸水や雨水などから出る放射線（ガンマ線）に対して非常に反応の良い検出器を使用しています。家庭菜園で収穫された場合など、自宅の土壌の放射能濃度状況を確認することが出来ます。また、営農再開に向けた引水などの放射能濃度を確認することが出来ます。

検体について	種類	量	持参方法	基準値 (Bq/kg)
富岡町内で採取されたもの	水	2,000ml	きれいなペットボトル	10
	土壌	200g	ポリ袋を2重にして	なし
	果樹等	300g		100

※食品は刻んで使用する為、持ち帰ることはできません。

※水道水の検査については

双葉地方水道企業団 施設課浄水係(Tel. 0240-25-5341)までお問い合わせください。

『ゲルマニウム半導体式放射能測定器』は役場敷地内『富岡町食品検査所』に設置してあります。

測定日から3日後を目安に測定結果表を送付します。受付検体数により1週間以上かかる場合があります。

更に詳しい解説は放射線情報まとめサイト内にある、食品の放射性物質検査内「測定方法について」をご覧ください。

不明点やご要望については担当までお気軽にお問い合わせ下さい。

富岡町役場 健康づくり課 放射線健康管理係

TEL.0240-22-9003 0120-33-6466

受付時間: 月～金曜日の8:30～17:15(祝日・年末年始を除く)

とみおか放射線情報まとめサイト

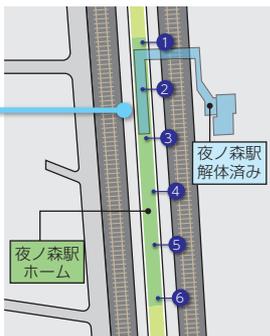
<https://tomioka-radiation.jp/>



NEWS

2020年春頃再開予定の「夜ノ森駅」ホームの空間放射線量

2019年5月に測定した夜ノ森駅、ホームの空間線量です。
 今後、駅舎の建設やホームの整備によって空間放射線量が更に低減する事が期待されます。



2019年5月30日測定

NO.	測定(1m)	表面(1cm)	備考
1	0.40	0.32	駅ホーム(砂利)
2	0.35	0.29	
3	0.33	0.28	
4	0.33	0.29	
5	0.35	0.31	
6	0.34	0.29	

※第17回除染検証委員会資料4から抜粋



ライフとみおか



発行・編集 富岡町役場 健康づくり課

〒979-1192 富岡町大字本岡字王塚 622 番地の1
 TEL.0240-22-9003 ☎0120-33-6466

とみおか放射線情報まとめサイト
<https://tomioka-radiation.jp/>

